

令和7年度 第9回 旭地域会議 会議録

■日 時 令和7年12月4日（木） 午後7時00分～午後8時10分

■場 所 旭支所2階 第1会議室

■出席者

<委員13名>

板倉小夜子（会長）、稻垣雅子（副会長）、安藤孝之、伊藤和夫、伊藤圭一、大塚昌義、
鈴木雄也、富永英明、鳥居信宏、成瀬初恵、増田尚子、柳井清一郎、渡邊さとみ

<事務局>

杉本憲彦（支所長）、児嶋勇吾（副支所長）、岡本拓也（担当長）、山本悟（主査）

<傍聴人2名>

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協議事項

（1）まちづくり計画・集落ビジョンの配布について

（2）提言（案）の確認

4 連絡事項

5 支所長あいさつ

6 閉会

【内容】(要約)

1 開会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) まちづくり計画・集落ビジョンの配布について

後期まちづくり計画、集落ビジョンについて事務局より説明。

〈配布方法についての意見交換〉

- ・まちづくり計画は全世帯に配布したほうがいいのではないか
- ・集落ビジョンは、自分の集落の分だけあればいい
- ・豊田市のホームページに掲載されるのであれば、げんき通信に二次元コードを載せて知らせてもいいのではないか
- ・集落ビジョンが冊子で欲しい人には支所で配布する

(2) 提言（案）の確認

提言案について事務局より説明。

〈主な意見〉

- ・目指す姿にある「関連し合い」という表現を「連携し合い」にした方がいいのではないか
⇒今回の提言の3つのテーマを「総合的に解決していく」という意味合いにしたい
- ・提言内容の順番を「市へ求める取組内容」を最初に持ってきた方がいいのではないか
⇒「課題」が最初にあった方がいいと思う
- ・森林の話し合いのときに人材育成の話題が出たので、子どもたちへの木育教育だけではなく、森林学校のような取組を強化していくと、森林の仕事に携わる人が増えていくのではないか
- ・提言1～3の「市へ求める取組内容」に、個人や地域が何か取り組もうとしたときに後押し（お金、人、情報提供、行政のお墨付き、など）してほしいという内容を入れたい
- ・取組内容が、具体的なところと抽象的なところがある
- ・人と動物の棲み分けの研究という言葉を入れたらどうか
- ・森林モデルとするより、健全な里山形成モデルとした方が会議で話し合ってきた内容に近い
- ・解体をするための「条件の緩和」というところに少し違和感がある
⇒具体的な数字を入れてもいいのではないか
- ・表紙の写真は、3つの提言テーマの写真にした方がいいのではないか

協議事項（1）（2）について、誤字脱字や内容の表現の修正など、12月15日（月）までに意見を事務局へ提出、次回までに修正する。

4 連絡事項

5 支所長あいさつ

6 閉会

— 午後8時10分 令和7年度 第9回 旭地域会議終了 —